

9月議会でこれ以外に決まったことをご報告させていただきます。

本当に市民の皆様にご負担をお願いすることになり、申し訳ありません。
【下水道使用料の値上げについて】
平成26年1月から下水道使用料が引き上げられます。

使用料	現行料金	新料金
6㎥	¥1,029	¥1,155
20㎥	¥3,528	¥3,727
50㎥	¥9,408	¥9,870
500㎥	¥121,233	¥130,021

平均の使用水量が約20㎥なので、
1か月約200円の値上げとなってしまいます。

これ以上の様々なご不便・サービス低下をお願いすることにならないよう、精一杯がんばっていきます！！

【ゴミ袋の統一について】

合併時以来念願の、ゴミ袋がやっと統一されることになりました。
H26年4月からは、瀬戸内市のゴミ袋になります。

心配は無用です。今までのゴミ袋もなくなるまでは使用可能ですので、ご安心ください。

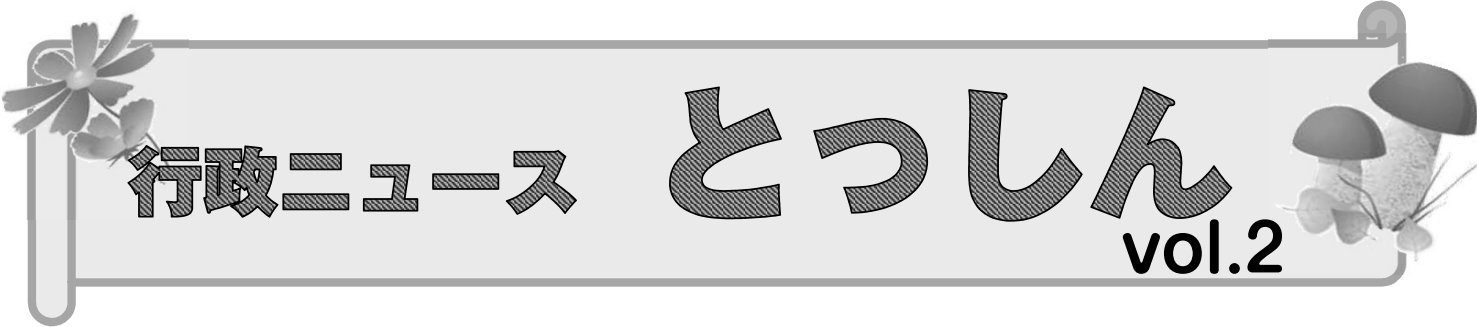
ゴミの収集についても、現在は長船と邑久・牛窓では収集方法が異なります。
このゴミの収集方法も統一されることになりそうですが、まだ詳細は決まっていません。
詳細が決まり次第、皆様にはお知らせしたいと思います。

収集方法が変わって、今より不便になることがないように、
精一杯がんばっていきます！！

【副市長について】

この10月いっぱい現在の副市長の任期が満了しました。
そこで、新しい副市長に、現在の総合政策部長 高原家直さんが就任されることになりました。

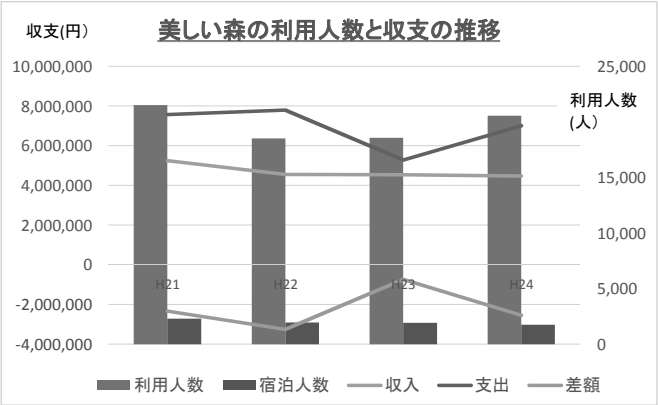
今度は地元出身の、瀬戸内市のことがよくわかった副市長さんです。
きっと、市民の目線で行政を考えていただけるものと、期待しています。



そろそろ秋の取り入れも終わり、ほっとされている頃でしょうか。
皆様にはお変わりございませんか。
おかげさまで、どうにか2度目の議会を終えることができました。
皆様の温かい叱咤激励に感謝しつつ、『ガンバレヨ！』の一言に励まされながら日々、奮闘しております。どうか今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

今回の私の一般質問は
・長船美しい森の運営について
・学童保育の運営について
を取り上げさせていただきました。

【美しい森の運営について】



年度	H21	H22	H23	H24	
利用人数	21,493	18,511	18,562	20,546	(単位:人)
宿泊人数	2,287	1,963	1,923	1,763	(単位:人)
収入	5,244,210	4,553,080	4,543,780	4,466,000	(単位:円)
支出	7,570,595	7,797,042	5,277,784	7,004,698	(単位:円)
差額	-2,326,385	-3,243,962	-734,004	-2,538,698	(単位:円)

長船美しい森は、オープンしてはや15年。
今や瀬戸内市民の憩いの場・福利厚生施設として定着している。
が、今では老朽化も進み、利用状況も変わってきている。
ここで、老朽化対策を施し、利用料金・利用設定も見直し、積極的な運営にしてはどうか。

【学童保育の運営について】

現在学童の運営主体は保護者である。
が、保護者だけではとても運営ができないのが実状である。
行政での運営・支援はできないか。

ということを主張させていただきました。

ということを主張させていただきました。

平成25年11月1日発行
発行責任者 瀬戸内市議会議員
くさか としこ
〒701-4273
瀬戸内市長船町磯上569
TEL/FAX 0869-26-6420
携帯TEL 090-5702-8336
ホームページ
<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。
以前からご説明しております通り、瀬戸内市の状況は大変な状況と言わざるを得ません。
一つ一つ広い視野で、何が必要で何が最優先なのか、優先順位を考えながら是是非非で
立ち向かっていきたいと決意を新たにしております。

瀬戸内市の行政重点課題は、やはりこの3つだと思います。

- 1つは、**錦海塩田跡地活用問題**
 - 1つは、**市民病院の建設**
 - 1つは、**図書館の建設**
- 1つずつ、詳しく説明させていただきますので、ご覧ください。

【新図書館】

瀬戸内市新図書館について説明させていただきます。
H25.9～ 郷土資料館の解体が進んでいます。

今後の予定			
～H25.11	基本設計		
～H26.3	実施設計	総事業費	10億円
H26.5頃	入札	年間維持費	1億円
H26～	建設工事	規模	2300㎡
H27.4～	開館準備		

11月の委員会で、長船の図書室について説明を求めました。
すると現在図書室でゆめトピアの2F(廊下・ホール裏含む)に移す方針で
アンケートをしているとのこと。

私は、ゆめトピアの2Fに移すことには反対です。

- どうしてかという、
- ・2Fではベビーカーを押した人・お年寄りが使いにくい
 - ・廊下では落ち着いて使用できないし、イベントがある時には使用できない
 - ・大ホールの裏ではわかりにくいし、使いづらい
- と思うからです。
どうして、現在の長船町公民館ではダメなのでしょう？
- それは公民館は耐震のない建物だからです。
公民館を耐震化すればいいのではないのでしょうか？
- そうです。しかし耐震化には6000万円の費用が必要で、市は、
長船公民館は残すつもりがないのではないのでしょうか？

私は、長船公民館の廃止には反対です。

耐震化して、公民館の中に図書室を整備すべきです。
長船の人々の憩いの場、趣味の場、子育ての場を大切にしていきたいと思います。

くさかとしこの一言！
この財政が大変な今！、病院も錦海塩田もはっきりしない今！、大きな図書館を急いで建てる必要はないのではないのか？
合併特例債もH32年まで延びたのだから、ゆっくりよく考えてからでも遅くないのではないのか？
このことを強く主張していくつもりです。

瀬戸内市の行政課題！

国から交付されている地方交付税は、現在の瀬戸内市で年間約50億円である。
【収入の約31%】
現在は、合併の特例により、旧3町ごとに算出された合算で交付されている。
が、平成27年度から5年間をかけて徐々に減額され、平成32年度以降はこの特例措置がなくなる。
瀬戸内市として算出すると、現在より約12億円減額した、38億円になってしまう。！！

堤 よしひこ先輩の一言！

ゆめトピアについては、将来、保健福祉部を本庁舎に移転した後の活用計画を策定し、それに基づいて計画すべきである。
中央図書館建設のための、間に合わせの方便であってはならない。

【瀬戸内市民病院】

市民病院の状況を説明させていただきます。

H26.3	詳細設計完了
	入札
H27.7	完成
総事業費	40億円
建設費	20億円
病床数	110床

堤 よしひこ先輩の一言！

現在の計画では毎年、多額の経営赤字が想定され、市の財政を圧迫することになるので、公設民営化に向けて再検討すべきである。

今議会で変更が報告されました。

【9月議会での動き！！】
高騰した建設費の抑制のために、専門家にマネジメントを受ける費用700万円が計上された。
新たな建設予算、及び、病院建設方針は11月議会に示される模様。

くさかとしこの一言！ わたしの意見はやはり変わりません！

この財政が厳しい中、これだけの建設をして大丈夫なのか？
これだけの規模の病院を建設して、本当に運営していけるのか？
利益をだすことができるのか？
病院は必要だが、身の丈にあった病院でいいのではないのか？
以前検討されていた公設民営・民設民営について再度検討してもいいのではないのか？
現在の計画を中断してでも、一度立ち止まって見直す必要があるのではないのか？
いくらいいい病院ができてそのことによって、財政がより厳しくなり、ごみ袋の値上げ、保育料の値上げ、児童医療費補助のカット等、市民生活・市民サービスの低下になったのでは意味がないのではないのか？

やはり大きな病院の建設は反対！

身の丈にあった大きさでいいのではないのか？
もちろん民営化も、まだまだ検討すべき！

【錦海塩田跡地活用問題】

今後の予定	
H25.10頃	施行協定・土地賃借契約締結
H25.11～	工事着手
H30.9～	発電事業開始予定
※瀬戸内市としては、発電事業を行う業者に土地を賃貸することになりました。	
・使用面積	約250ha
・発電規模	最大230MWp(売電は1KW 42円)
・総事業費	550～820億円
・太陽電池パネル	約94万枚
・事業者	『瀬戸内Kirei未来創り連合体』

くさかとしこの一言！
施行協定が結ばれる予定のこの時期になっても、まだ議会に何の報告もありません。
進行状況について、議会に報告すべきだと思います。
説明を求めています！！